



# おいほま

千葉市立生浜小学校  
学校便り NO. 11  
H30. 3. 1



未来の扉を開けるとき～I believe in future～



千葉市立生浜小学校長 山口 喜弘

生浜の田圃は、稲刈りの後の切り返しも済み、今は休耕の時期。どこまでも歩いて行けそうな乾いた田の上を遠くに白梅を望みながら風が渡ります。畦には青い小さな花を付けたオオイヌノフグリや頭をピンクに染めたホトケノザの幼生が、早春の季節の姿を楽しませてくれます。「おはようございます。」の子どもたちの挨拶の声も、喉が哽れる程の元気よいものや素敵な笑顔添えてくれるものありと上手になったように思えます。「元気な挨拶ありがとう。」や「素敵な挨拶ありがとう。」と言葉を返しながら子と目を合わせます。先日2月23日に生浜小学校では、「6年生を送る会」が開かれました。各学年が自分達と6年生との「絆」をテーマに思い出やエピソードを歌、ダンスやコント、劇などに仕立て気持ちを伝えていました。笑いありほろっとするシーンありの心こもった一時でした。最後に「BELIEVE(ビリーブ)」(杉本竜一作詞作曲)を全校合唱しました。歌詞前半では、子どもたちを取り巻く厳しさを互いの「絆」で寄り添い乗り越える優しさを歌い上げ、「いま未来の扉を開けるとき～I believe in future 信じてる」のリフレインに繋がります。生浜小学校がそして生浜が、この子達の永遠の故郷であり輝く未来への出発点であることを願いました。

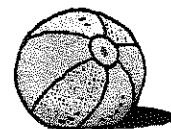
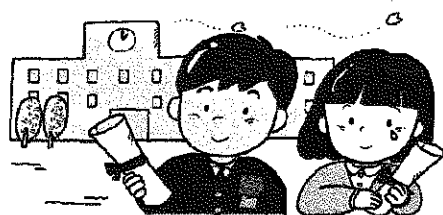
さて、内閣府から「子ども・若者白書(平成26年度版)」に「特集 今を生きる若者の意識～国際比較からみえてくるもの～」があり意識調査の国際比較が出されています。

- 1 自己を肯定的に捉えているものの割合が低い。
- 2 うまくいかかわからないことに対し意欲的に取り組むという意識が低く、つまらない、やる気が出ないと感じる若者が多い。
- 3 悲しい、ゆううつだと感じているものの割合が高い。
- 4 社会問題への関与や自身の社会参画について、相対的に低い。
- 5 自国のために役立つことをしたいと思っている割合は、相対的に高い。

ここには、「役に立ちたい」と思いながらも「自信のなさ」と「踏み切れない」姿が読み取れます。日本の若者は、バブル崩壊以降内向きになったともいわれ、自分の将来に明るい希望を持ちづらいと白書でも分析しています。しかし、東日本大震災の後の復興支援での若者の姿では、支え合い絆を深め、こんな国際比較の結果など問題ともしないような素晴らしい姿を見せてくれました。若者は、動き出す「きっかけ」を待っているのでしょうか。

毎年この時期、校長室はたくさんのお客様を迎えます。小学校を卒業する6年生と私とで記念の会食をします。そこでは、必ず小学校生活で一番楽しかった思い出と将来の夢を語ってもらうこととしています。毎回6～7名の子どもたちが、「夢」として将来就きたい職業または中学校でやりたいことを話してくれます。少し恥ずかしそうに、でも目を輝かせてその理由を話してくれます。遠い昔、私も同じように大きくなったらこんな仕事をしたいと語った時のことを懐かしく思い出しました。そんな時の子どもらの姿は、国際比較での日本の若者の姿と大きく異なります。この目の輝きを決して曇らせないよう、心しなければいけないと改めて感じました。

三月は、未来の扉を開けるため、今を整理し振り返る大切な時期です。「BELIEVE(ビリーブ)」の歌詞のように「自分は、この仕事を通して世の中の役に立つんだ。」未来を信じて、今を逞しく生きる生浜っ子とご家庭・地域でも声掛けをお願いいたします。一年間生浜小学校へのご支援ありがとうございました。



## 2月の生小トピック



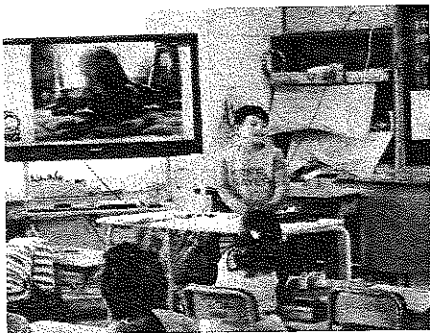
### 第3回学習参観・懇談会が行われました。

2月1日（木）に今年度、最後の学習参観が実施されました。保護者の皆様に1年間の成果として、学習や学校生活における児童の様子を見てもらうとともに、懇談会をとおして学年、学級での教育についてご理解、ご協力をいただく機会となりました。当日、子どもたちは日ごろの努力の成果を一生懸命に発揮したり、準備してきたものを自信をもって発表したりすることができました。また、懇談会では担任より日頃の様子や学習について説明があり、保護者の皆様と対話する中でご理解をいただくことができました。お忙しい中、多くの保護者の皆様にはご来校いただきましてありがとうございました。

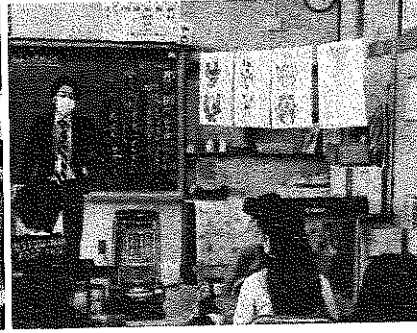
ぼくの  
小さい頃です。

私はあのキャラクターが  
いいな！

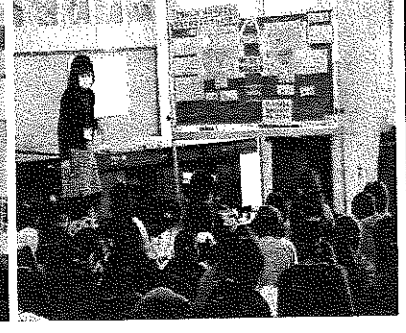
体や心は  
変化するんだね。



2年生「自分のはっけん」



3年生「オリンピック教育」



4年生「思春期について」

### クラス、心を一つに！ 全校長縄大会が行われました。

2月7日（水）に全校長縄大会が行われました。この大会は友達同士で励まし合ったり、ひとつのめあてに向けて努力したり、達成や上達を喜び合ったりすることでクラスの団結力を高めること、また、全身の持久力等の基礎体力の向上を図ることなどを目的として行っています。練習期間として1月29日（月）から2月6日（火）のサンタイムに長なわチャレンジという期間を設け、それぞれのクラスでめあてを立て、毎日の振り返りをしながら取り組んでいきました。日を追うごとに気持ちも高まり、本番当日はどの子どもたちも強い意気込みをもって跳んでいました。そして、一生懸命声をかけ合いながら、練習よりもたくさん跳ぶことのできるようになったクラスもみられました。特に6年生は最後の長縄大会ということもあり、時間を惜しむかのように一回一回を大切に心を合わせて跳んでいたことがとても印象的でした。

6年間最後だから  
気持ち合わせよう！

さすが6年生だね！  
リズムがいいね！

1年生、  
上手！上手！



## 6年生送る会が行われました。

2月23日（金）に6年生を送る会が行われました。当日はひんやりと寒さを感じる中、体育館で子どもたちの元気いっぱいの発表が繰り広げられました。この送る会は卒業にあたって、6年生、在校生ともに感謝の気持ちを表すとともに、学年で協力して行事を成し遂げる使命感や責任感を養うことを目的としています。それぞれの学年で工夫を凝らし、歌や寸劇などで6年生の6年間を振り返っていました。どの学年の発表も心のこもった発表でとても微笑ましいものでした。特に6年生の子どもたちは卒業していく寂しさを感じ、目に涙を浮かべる子どももいながらも、皆、楽しいひと時を楽しんでいました。また、在校生の子どもたちの1年間の大きな成長を感じることができました。多くの保護者の皆様と日頃よりお世話になっている地域の皆様にはご参観いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

1年生



2年生



3年生



1年間いつも  
ありがとう。

鬼を忘れないでね！

妖怪ウォッチ  
なつかしいね！

中学校でも  
がんばってね。

1年生との遠足  
覚えていますか？

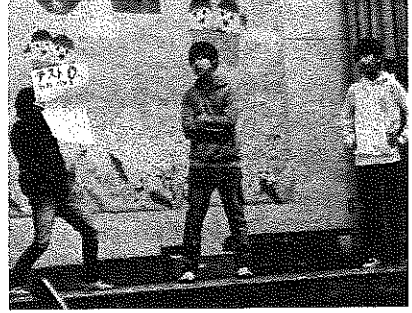
こんなことも  
あったね。



4年生



5年生



6年生

## 第2回学校評議員会が開かれました。

2月23日（金）の6年生送る会終了後に研修室において学校評議員会が行われました。第2回評議員会では、生浜小の1年間の教育活動を学校と地域と一緒に振り返り、次年度へ結びつけていくという趣旨で話し合いを行いました。学校からは、教育課程、学校評価アンケートの結果、そして学校経営について説明を行い、評議員の皆様より説明内容についてご意見やご質問を多くいただきました。評議員の皆様からの貴重なご意見等を来年度の学校経営に生かしていきたいと考えております。

御出席いただいた評議員の方：富永逸郎様（はまの台自治会長）、藤倉哲夫様（浜野東自治会長）、  
鴫田光俊（南生実町町内会長）増田文夫様（生実町町内副会長）、  
瀬尾忠雄様（浜野町第1区長）瀬尾布美様（学習支援員）  
安達園枝様（113地区民生児童委員協議会副会長）  
甲賀貴久（前PTA会長）、米原忠秀（PTA会長）

## 小学校の外国語教育が変わります！

教務主任より

来年度から、生浜小学校では3・4年生では「外国語活動」、5・6年生では「外国語（英語）」を学習するように変わります。授業の時間は3，4年生が週1時間、5，6年生が週2時間（現在より1時間増）という時間配分になります。これは、グローバル化が進んでいる現状に対して、「知識としての英語から、知識を活用して使う英語へ」という方向へと変わる新学習指導要領が2020年度から実施されるにあたり、千葉市の小学校では全校が2018年度から「英語」について先行実施することを受けてのものです。

3，4年生の「外国語活動」と5，6年生の「英語」の違いは、3，4年生の「外国語活動」は外国語（英語）を使った活動を行い、「英語の音に慣れ親しむこと」、「コミュニケーションに対する関心・意欲・態度を育てること」などを目標にしています。

これに対し5，6年生の「英語」は教科としての位置づけとなり、「英語によるコミュニケーション能力の基礎を養うこと」が目標となります。そして、教科になるため具体的に英語のスキルを学び、評価も入ってくるようになります。また、外国語活動では「聞く」「話す」がメインでしたが、5・6年生の「英語」は初歩的な文字を「読む」、「書く」ことを学習していきます。

生浜小学校では、現在、来年度に向けて全校で月2回、朝の10分間を活用して「English Time（イングリッシュ タイム）」に取り組んでいます。まずは英語に慣れ親しむことをねらいとし、子どもたちが楽しく学習、活動できるように取り組んでいます。

内容として例えば、1・2年生は「色の歌」を歌ったり、3・4年生は「数の数え方」を知り唱えたり、5・6年生は「様々な国の名前」の言い方を知り、唱えたりするなどの活動をしました。回数を重ね、少しずつですが子どもたちも慣れ、声も大きく出せるようになってきました。

2020年度には日本でオリンピック・パラリンピックの開催が予定されています。オリパラの時には英語を使える日本人を目指し、英語を学ぶきっかけとしてもオリンピック・パラリンピックについて調べていくのもよいですね。

## 今日から始めよう！！家庭学習のポイント！！

英語の学習だけではなくても、いろいろな場面で活用できるポイントです。ぜひ、ご家庭でも試してみてはいかがでしょうか。

英語を楽しみながら、ご家族と一緒に学び、「やればできる」という気持ちを育てていくとよいです。

英語に触れられる環境を整え、日常化を図るとよいです。

生活の中で使っている言葉を「英語でなんて言うのか」と思うことがあったら、ご家族と一緒に調べてみるとよいです。英語を身に付けるきっかけとなります。

「できること」「できたこと」を褒めることで、次の学びにつながります。



# おいほま

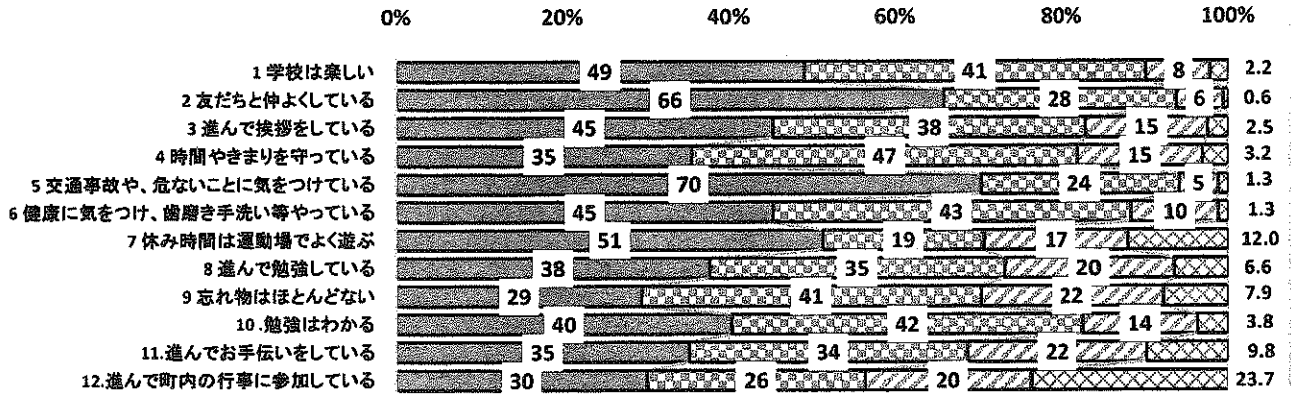
千葉市立生浜小学校  
学校便り 臨時号

H30. 3. 1

## 平成29年度 教育活動についてのアンケートの結果について

保護者の皆様には、1月に実施いたしましたアンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケートは、保護者や子どもたちへのよりきめ細やかな対応に役立たせていただくとともに、今後の学校経営の参考にさせていただきます。

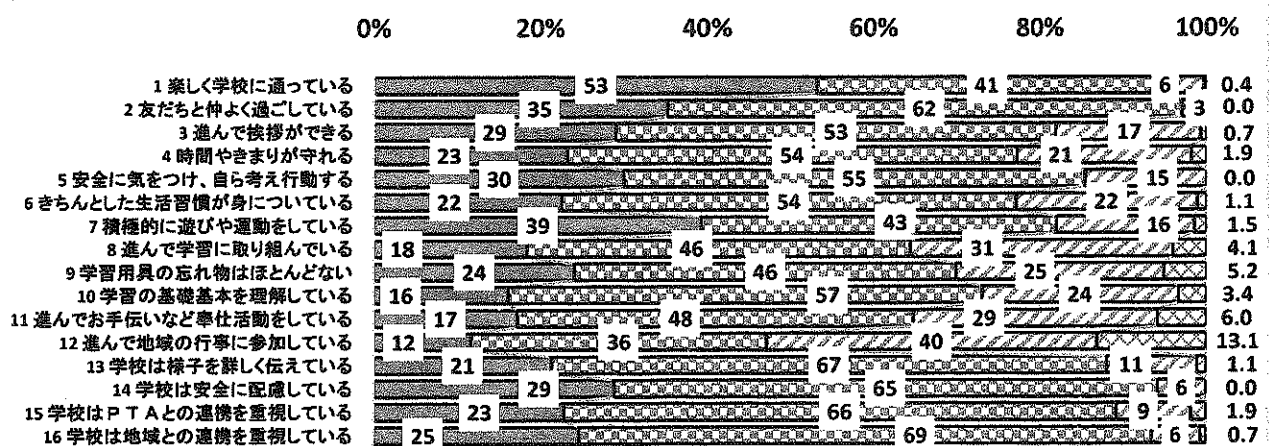
### 児童(全校)アンケートの結果



### <児童アンケートより>

「学校は楽しい」について、約90%の児童が肯定的（「そう思う」「だいたいそう思う」）と回答しています。この回答については、昨年度より4ポイント上昇し、これは各学年ともに上昇しましたが、特に1年生の児童は100%が肯定的回答をしていました。学校、保護者、地域の協力により児童への楽しい環境を与えることができているのではないかと感じられます。一方で今年度も例年課題にあげられている「進んで勉強している」「忘れ物はほとんどしない」について、肯定的に回答した児童はどちらも約70%にとどまりました。「進んで勉強している」については、昨年度1.4ポイント上昇しましたが、今年度は横ばいという結果となりました。これからも学校と保護者が連携して、学習習慣が身についていくように児童へ指導、支援していかなければならないと考えられます。

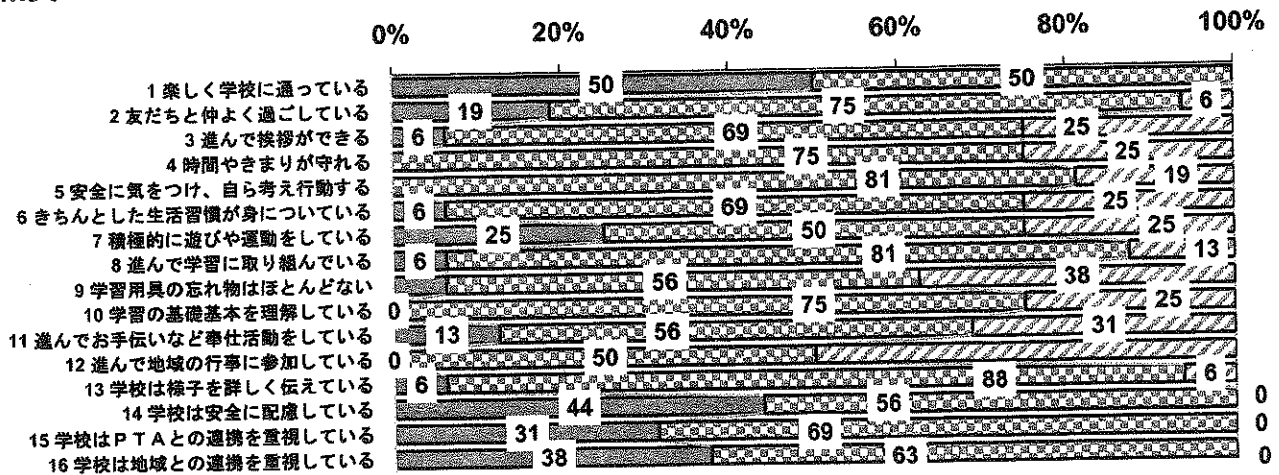
### 保護者(全校)アンケートの結果



### <保護者アンケートより>

「楽しく学校に通っている」「思いやりの心をもって友だちと仲よく過ごしている」について、約95%前後の保護者の方が肯定的回答をしています。「進んで挨拶ができる」については昨年度より約4ポイント上昇し、80%の肯定的回答となりました。これは児童の回答においても同様に4ポイント上昇しており、生浜っ子委員会のあいさつ運動やPTA校外指導部の方々によるあいさつ運動などの活動が徐々に成果として結びついていると考えられます。さらにあいさつが盛んになるようご協力いただきたいと考えております。学習面について、「進んで学習に取り組んでいる」「忘れ物がほとんどない」はそれぞれ65~69%代にとどまり、引き続き、学習習慣など学習面に課題があります。さらに、学校がきめ細やかな指導を行っていくとともに学校と家庭との連携を密にしていける必要があると考えられます。

## 教職員アンケートの結果



### <職員アンケートより>

「楽しく学校に通っている」「学校は安全に配慮している」について、肯定的回答は100%となっています。児童の「学校は楽しい」に対して10%の児童が否定的回答（「あまり思わない」「そう思わない」）をしている点について、さらに職員が一人一人に目を向けきめ細やかに対応していく必要があります。「進んで挨拶ができる」については、児童・保護者同様に上昇し、75%（+4.5P）の肯定的回答となりました。学習面では、「忘れ物はほとんどない」について、昨年度より9.6ポイント上昇しましたが、62%の肯定的回答にとどまっています。児童、保護者ともに同様の傾向を示しており、児童の学習習慣をはじめ、学習面全般において今以上に実態をきちんと把握し、さらに児童一人一人に対してきめ細やかな支援していかなければならないと考えています。

### 保護者の方から頂いたご意見の内容と対応について（ご意見が多いものを中心として）

#### ①安全面について

子供たちの登校の安全について、先生方や地域の方々の見守りへの要望やセーフティーウォッチャーさんを増やしてほしいというご意見がありました。セーフティーウォッチャーさんについては地域の方々にボランティアでおこなっていただいている現状もあり、さらには年々、高齢化が進み減少しています。また他の見守りについては、地区での自主的な運営や保護者の方がボランティアで行っていただいている現状もあります。今後、学校、保護者、地域が共に協力しながら、登下校の安全について、さらに具体策を考えいかなければならないと考えております。

#### ②児童の生活面について

子どもたちのあいさつについて、学校ではできるが、地域ではできないというご意見もいただいております。学校外でのTPOに合わせ、子どもたちに具体的な場面を示しながら、より一層の心の教育を推進してまいりたいと考えております。

#### ③児童の学習面について

家庭学習についての悩みやご意見をいただきました。先生方の工夫により少しずつ習慣化や定着されてきましたという感謝のお言葉をいくつかいただいております。また、宿題以外のものが習慣化されないという悩みや先生方の課題の確認方法やドリルの使用方法についてなどたくさんの貴重なご意見をいただきました。いただいた全てのご意見について、ひとつひとつ検討し、さらに全職員で改善していけるよう、課題を共有し取り組んでいきたいと考えております。

ご協力いただきましたアンケートについて、お寄せいただきました貴重なご意見を整理し、今後の教育活動に役立てていただきたいと考えております。ありがとうございました。

### 3月行事予定と各学年下校時刻

日	曜日		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	卒業式の練習開始	14:40					
2	金		14:40	15:30				
3	土							
4	日							
5	月		14:40					
6	火		14:40			15:30		
7	水	ロングサントイム 外国語活動	14:40	15:30				
8	木	外国語活動 イングリッシュタイム	14:40					
9	金	ありがとう給食・集会	14:40	15:30				
10	土	※社体利用打合せ会/ワックスがけ						
11	日							
12	月	大掃除(6年) 卒業式予行	14:40					
13	火	イングリッシュタイム	14:40			15:30		
14	水	ロングサントイム	14:40	15:30				
15	木	お別れ式 卒業式前日準備	13:30	15:15			13:30	
16	金	卒業証書授与式	8:55	11:15			11:40	
17	土							
18	日							
19	月		14:15					
20	火	給食終了	14:15					
21	水	春分の日						
22	木	大掃除/2校時	11:45					
23	金	修了式	11:45					
24	土							
25	日							
26	月	学年末休業						
27	火							
28	水							
29	木							
30	金	離任式	10:00			10:20	9:50	
31	土							